

## 漏水調査を実施します

貴重な水資源の有効利用を図るとともに、漏水による道路陥没などの二次災害を防止するため、水道管の漏水調査を実施します。調査期間中は本市が委託した調査員が、腕章・身分証明書を常時携帯し、作業を行います。調査内容によっては調査員が量水器付近まで立ち入り、作業を行うことがありますので、ご了承ください。

皆さまのご理解とご協力をお願いします。

▶調査期間：6月12日(月)～令和6年3月15日(金) (土・日・祝日を除く)

▶調査地域：上長沼、下長沼、田村、日川、押砂、真木、十和、北袋、樫木、箕輪、福岡台入会地、福岡、台、南、中原、仁左衛門新田、坂野新田、北山、東櫛戸、西櫛戸、西櫛戸東櫛戸入会地、西丸山、古川、加藤、成瀬、宮戸、下小目、上小目、川崎、鬼長、小張、谷口、奉社、山王新田、高岡

▶委託業者：(株)リクチ漏水調査

☎03 - 3954 - 9225

☎ 谷和原庁舎上下水道課 (内線 5308)

## 井関農機(株)と連携してスマート農業の実証実験を実施中！

みらい型農業事業の一環として、井関農機(株)とスマート農業の推進に係る連携事業を実施しています。

令和2年度から令和4年度までの3年間を一つの区切りとして実証実験を行った結果を動画配信しています。ぜひ、ご覧ください。

また、令和5年度からの新たな取り組みとして、令和7年に本市で開催される、米・食味分析鑑定コンクール：国際大会での入賞を目指して、先端技術による米の品質向上に係る実証実験も開始しています。

☎ 谷和原庁舎産業経済課 (内線 3105)



動画はこちら

## 水田の薬剤散布は近隣に配慮を

市内の多くの水田では、7月下旬から8月中旬ごろにかけて、お米の品質確保のため、病害虫防除を目的とした薬剤の散布が行われます。

### ■水稻農家の皆さまへ

ほ場周辺の住宅、学校、幼保施設などに十分配慮し、以下の項目を守りましょう。

○農薬の使用目的、日時、農薬の種類、実施者の連絡先を看板などで周辺住民へ事前周知

○薬剤ラベルに記載の使用方法や注意事項の遵守

○近隣に影響が少ない天候や時間帯での散布

○畦畔の崩れや穴の確認を行い、散布後に止水

### ■市民の皆さまへ

品質確保のため薬剤散布にご理解をいただき、お子さんが散布機械(ドローンや無人ヘリ)を見るために散布中の水田に近づくことがないように、ご注意ください。散布の日時などは、水稻農家や散布作業受託者により異なりますので、あらかじめご了承ください。

☎ 谷和原庁舎産業経済課 (内線 3105)

## 教科書展示会を開催します(令和6年度使用分)

▶日時：6月14日(水)～27日(火)

午前9時～午後5時

▶場所：第7教科書センター

(つくば市研究学園

1-1-1つくば市役所内)

※教科書閲覧後は、アンケートにご協力ください。

☎ 教育委員会庁舎学校総務課 (内線 7106、7107)



## コウモリを見かけたら

市内でもコウモリの姿が見られます。野生のコウモリは、鳥獣の保護および管理ならびに狩猟の適正化に関する法律により捕獲・殺傷が禁止されており、違反した場合は、1年以下の懲役または100万円以下の罰金に処せられます。

家屋への侵入対策として、窓を開けっ放しにせず、侵入経路となる換気口や通気口の外蓋に破損やすき間などがなければ確認し、金網や目の細かい防鳥ネットで覆ったり、パテやシーリング材などですき間をふさぐようにしてください。

家屋の周辺にコウモリのフンが溜まっている場合は、建物の中に住み着いている可能性があります。屋根裏や天井裏にいる場合は、コウモリ忌避用の燻煙剤や忌避スプレーを使用しましょう。自分で対処するのが難しい場合は、専門業者に依頼してください。

### ■コウモリの基礎知識

日本には、約35種のコウモリが生息しており、よく見られるのは「アブラコウモリ」という種類です。野生のコウモリには、寄生虫や感染症の原因となる菌やウイルスが付着している恐れがあるため、素手で触らないようにしましょう。

☎ 谷和原庁舎生活環境課 (内線 3301)

## 令和5年度小張小学校第1回資源回収のお知らせ

▶日時：6月17日(土) 午前8時～ ※小雨決行、悪天候時は、6月18日(日)に延期

▶回収物：新聞、雑誌、段ボール、アルミ缶、古着、布類

▶対象：小張小学校区

※詳細は回覧でお知らせします。

☎ 小張小学校 ☎0297 - 58 - 0003

担当：教頭 倉持